

<p>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</p>	<p>MIII-G</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう そうごうぶんぽう</small>          中級Ⅲ 総合文法          Intermediate III: Grammar</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>かわい じゅんこ</small>          河合 淳子 (KAWAI, Junko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  <small>どんなとき つか にほんごひょうげんぶんけい</small>          『どんな時どう使う日本語表現文型500』(アルク)  <small>さんこうとしょ さんこうとしょ どんなとき つか にほんごひょうげんぶんけい たんぶんかんせいれんしゅうちょう</small>          [参考図書:『どんな時どう使う日本語表現文型500 短文完成練習帳』(アルク)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>にほんごちゅうきゅう ひょうげんぶんけい きのうご</small>          ・日本語中級レベルの表現文型と機能語 (function words) について学ぶ。  <small>まいかいじゅぎょう ぜんはん かくか ぶんけい きのうご せつめい おこな こうはん</small>          ・毎回授業では、前半に各課の文型と機能語の説明を行い、後半にはそれらをつか  <small>つか たんぶんさくせい れんしゅう</small>          使って、短文作成の練習をする。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  <small>ちゅうきゅうちゅうき なら ひょうげんぶんけい かくじつ み うえ せんもんてき ひょうげん</small>          ・中級中期までに習う表現文型を確実に身につけた上で、より専門的な表現  <small>かのう きそ やしな</small>          を可能にする基礎を養う。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>しゅつせき さんかたいど そうごう ひょうか けいにかいおこな</small>          ・出席、参加態度、テストを総合して評価する。テストは計二回行う。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u>  <small>じゅこう みと にかい う</small>          ・1コマだけの受講も認める。ただし、テストは二回とも受けること。  <small>おも かくか にほんごのうりよくしけん きゅう ひょうげんぶんけい あつか</small>          ・主に各課の日本語能力試験2級レベルの表現文型を扱う。  <small>こんがつき か か あつか</small>          ・今学期は16課から30課までを扱う。</p>	

<b>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</b>	<b>MIII-HONOR</b>
<u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう けいご</small> <b>中級Ⅲ 敬語</b> <b>Intermediate III: Honorifics</b>	プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]
<u>講師 Instructor</u> <small>いえもと たろう</small> 家本 太郎 (IEMOTO, Tarou)	
<u>教科書 Textbook</u> <small>はいふ</small> プリント配布 <small>さんこうとしょ かね こひろゆき けいご おがわよしみ</small> [参考図書：金子広幸『にはほんご 敬語トレーニング』(2006, ASK)、小川譽子美・ <small>まえだ なおこ けいご ちゅうしん たいじんかんけい ひょうげん たいぐうひょうげん</small> 前田直子『敬語を中心とした対人関係の表現－待遇表現－』(2003, スリーエー ーネットワーク) ]	
<u>授業の進め方 Content of the class</u> <small>そんけいご けんじょうご ていねいご にほんご たいぐうひょうげん た げんご くら</small> 尊敬語、謙讓語、丁寧語からなる日本語の待遇表現は、他の言語に比べてかなり <small>とくい ちゅうきゅう いじょう がくしゅうしゃ うんよう ふあん かん</small> 特異で、中級以上のレベルの学習者でも、その運用に不安を感じることが あります。 <small>じゅぎょう じょうき かだい うんよう かん しどう おこな</small> この授業では、上記テキストの、課題をこなしながら、運用に関する指導を行います。 <small>ほうげん てきぎ かいせつ</small> 方言やアクセントについても、適宜、解説していきます。	
<u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>けいご かん うんようのうりよく かくとく めざ</small> コミュニカティブな敬語に関する運用能力の獲得を目指します。	
<u>評価の方法 Assessment</u> <small>じゅこうしせい しゅつせきりつ ひょうか</small> 受講姿勢および出席率で評価します。	
<u>その他の注意 Miscellaneous</u>	

<p>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</p>	<p>MIII-LIS</p>
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう ちゅうかい  中級Ⅲ メディア聴解  Intermediate III: Media Listening</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  めんせつ  面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>かわかみ しきこ  河上 志貴子 (KAWAKAMI, Shikiko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>『聞いて覚える話し方日本語生中継 中上級編』(くろしお出版) [第4~6課]  また、必要に応じて、授業中に資料を配布する。</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今学期は、教科書とCDを使って、第4~6課までを行う。初日にリスニングのプレテストを行うので、一回目から受講すること。</li> <li>・授業では、教科書に載っていない時事問題や現代社会のさまざまな問題を取り上げたニュース番組・ビデオも数回視聴する。ニュース解説などの特有の表現を学び、意味と用法を確認する。話の要点を押さえ、短時間で趣旨が理解できるように練習を重ねる。ニュース番組やビデオは、小テストをもって理解度を測る。小テストは必ず返却し、結果についてフィードバックを行う。</li> </ul>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常会話だけでなく、ニュース解説などのスピードにも慣れ、話の趣旨を短時間で理解できるようにする。</li> <li>・日常会話に必要な語彙を増やし、正確に聞き取れるようにする。ニュース解説などの特有の表現も身につける。</li> <li>・ニュース番組やビデオを視聴して、インタビュー、議論、談話など、さまざまな会話のスタイルに慣れる。</li> <li>・言い回し、ニュアンス、イントネーションなどに注意しながら、話し手の気持ちや意図を正確にとらえることができるようにする。</li> </ul>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>出席、参加態度、小テスト、宿題、期末試験を総合して評価する。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <p>2学期でテキストの第1課~第6課を学習する予定である。今学期は4課から6課までを扱う。</p>	

<p>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</p>	<p>MIII-CONV</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう かいわ</small>          中級Ⅲ 会話          Intermediate III: Conversation</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>かわかみ しきこ</small>          河上 志貴子 (KAWAKAMI, Shikiko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  <small>ひつよう おう じゅぎょうちゅう しりょう はいふ</small>          必要に応じて、授業中に資料を配布する。</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <small>じゅこうしゃかくじ じっさい かいわ ぼめん おも</small>              ・受講者各自が実際に会話した場面で、思うようにコミュニケーションが取れず、  <small>こんなん おぼ けいけん さいげん さいげん かいわ もと</small>              困難を覚えたという経験をロールプレイで再現する。再現された会話を基に、  <small>ぐループで もんだいてん あら だ ひょうげん しかた かいわ なが</small>              グループで問題点を洗い出し、表現の仕方や会話の流れについて検討してモデ  <small>ル かいわ さくせい かく かいわ ひろう ぜんいん ひょうか あ</small>              ル会話を作成する。各グループはモデル会話を披露し、クラス全員で評価し合              う。         </li> <li> <small>ばんぐみ とくしゅう しちよう まじ なんいど</small>              ・ニュース番組や特集などを視聴して、グループワークを交えながら、難易度の  <small>たか ことがら せいかく せつめい れんしゅう いけん の れんしゅう おこな</small>              高い事柄について正確に説明する練習、また意見を述べる練習を行う。         </li> <li> <small>かい かいわ はつおん しょう おこな よてい</small>              ・2～3回、会話・発音の小テストも行う予定である。         </li> </ul>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <small>にちじょうかいわ あいて せつきよくてき かいわ と き</small>              ・日常会話では、相手と積極的な会話のやり取りができるようにする。また、聞  <small>いた じょうほう てきかく あいて つた</small>              いた情報を的確に相手に伝えることができるようにする。         </li> <li> <small>だいがく けんきゅうせいかつ はつびょう ば てきせつ ひょうげん つか せつとくりよく はなし</small>              ・大学での研究生活や発表の場では、適切な表現を使って説得力のある話  <small>ができる ようにする。 ニュースや特集などの趣旨を正確に把握し、自分のこと</small>  <small>ばで せつめい</small>              ばで説明できるようにする。         </li> <li> <small>ちゅうきゅうこうはん にほんごのうりよくしけん そうとう ぶんぽう ごい ばめん つか</small>              ・中級後半（日本語能力試験N2に相当）の文法や語彙をさまざまな場面で使              えるようにする。         </li> </ul>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <small>しゅつせき じゅうし まいかい がくしゅうかつどう せつきよくてき さんか もと</small>              ・出席を重視する。このクラスでは、毎回の学習活動への積極的な参加が求め  <small>られる。このほか、 しょう しゅくだい ひょうか たいしょう</small>              られる。このほか、小テストと宿題も評価の対象とする。         </li> </ul>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <small>しょにち じっし かなら しょかい しゅつせき</small>              ・初日にプレテストを実施するので、必ず初回から出席すること。         </li> </ul>	

<b>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</b>	<b>MIII-LIS</b>
<u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう おうようちょうかい</small> <b>中級Ⅲ 応用聴解</b> <b>Intermediate III: Listening</b>	プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]
<u>講師 Instructor</u> <small>ながやま ひろあき</small> 長山 浩章 (NAGAYAMA, Hiroaki)	
<u>教科書 Textbook</u> <small>べつ ちゅうきゅう まな にほんご かいていばん</small> 『テーマ別 中級から学ぶ日本語 ワークブック 改訂版』 (KENKYUSHA)	
<u>授業の進め方 Content of the class</u> <small>まいかいじゅぎょう</small> ・毎回授業はテープを聞きながら聴解の練習をする。 <small>はいけい ひつようちしき せつめい</small> ・背景の必要知識について説明をする。	
<u>到達の目標 Goals of the class</u> ・テレビ、ラジオのニュースが聞き取れるようになる。	
<u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき かい そうごうてき ひょうか</small> ・出席と2回のテストなどによって総合的に評価する。	
<u>その他の注意 Miscellaneous</u>	

<b>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</b>	MIII-R
<u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう こうどく</small> 中級Ⅲ 講読 Intermediate III: Reading	プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]
<u>講師 Instructor</u> <small>ながやま ひろあき</small> 長山 浩章 (NAGAYAMA, Hiroaki)	
<u>教科書 Textbook</u> <small>にほん わえいたいやく がっけん</small> 『日本タテヨコ』和英対訳 (学研) (Japan as it is : a bilingual guide, GAKKEN) <small>だいじてん こうだんしゃ</small> 『アラマタ大事典』(講談社) (The Encyclopedia Aramata)	
<u>授業の進め方 Content of the class</u> <small>ないよう けいざい しゃかい せいじもんだい ちゅうしん</small> ・内容は経済、社会、政治問題を中心とする。 <small>じゅぎょうじ がいとう つ わぶん たんごしゅう くぼ</small> ・授業時に該当するテーマのページのルビ付き和文を単語集とともに配る。	
<u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>しんぶん ざっし じしよ つか よ</small> ・新聞、雑誌が辞書を使いながら読めるようになる。	
<u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき かい そうごうてき ひょうか</small> ・出席と2回のテストなどによって総合的に評価する。	
<u>その他の注意 Miscellaneous</u>	

<p>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</p>	<p>MIII-R/G</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう どっかい ぶんぼう</small>          中級Ⅲ 読解・文法          Intermediate III: Reading / Grammar</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>むらい まきこ</small>          村井 卷子 (MURAI, Makiko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  <small>だいがく だいがくいんりゅうがくせい にほんご ろんぶんどっかいへん</small>          『大学・大学院留学生の日本語3 論文読解編』(アルク)  <small>さんこうとしょ だいがく だいがくいんりゅうがくせい にほんご さくぶんへん</small>          [参考図書: 『大学・大学院留学生の日本語2 作文編』(アルク)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>かくか かい しゅうかん だい しゅうめ か ひつよう ぶんぼう ひょうげん せつめい</small>          各課を3回(3週間)で終わる。第1週目は、その課で必要な文法と表現の説明  <small>およ れんしゅう おこな だい しゅうめ ほんぶん どっかい れんしゅうもんだい おこな</small>          及び練習を行う。第2、3週目は 本文の読解、練習問題を行う。  <small>じたく よしゅう のぞ</small>          自宅で予習をしてから授業に臨んでほしい。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  <small>れぽーと ぶんぶん せんもんしょ ぶんしょう よ ひつよう ごい ぶんぼう ぶんけい しゅうとく</small>          レポート・論文・専門書などの文章を読むために必要な語彙・文法・文型を習得  <small>るんりてき ぶんしょう か のうりよく やしな</small>          する。そして論理的な文章が書ける能力を養う。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>れぽーと しゅつせきりつ じゅぎょうたいど そうごうひょうか</small>          レポート、出席率、授業態度の総合評価とする。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u>  <small>こんがつき か か あつか</small>          今学期は1課から4課までを扱う。</p>	

<p>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</p>	<p>MIII-R/G</p>
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう どっかい ぶんぼう  中級Ⅲ 読解・文法  Intermediate III: Reading / Grammar</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  めんせつ  面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>ふじい りょうこ  藤井 涼子 (FUJII, Ryoko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>・プリント配布  ・『日本語3rd ステップ』(白帝社)</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u></p> <p>げんだい にほんしゃかいにほんじん い かた か ぶんしょう よ  ①現代の日本社会日本人の生き方について書かれた文章を読む。</p> <p>ごい ぶんぼうじこう れんしゅう はいふ よしゅう  ②語彙・文法事項の練習プリントを配布するので予習しておくこと。</p> <p>さいしょ じゅぎょう うんようれんしゅう あと ほんぶんどっかい おこな  最初の授業で運用練習をした後、本文読解を行う。</p> <p>まいかい じゅぎょう まえ じゅぎょう がくしゅう ごい ひょうげん ふくしゅう おこな  ③毎回、授業のはじめに、前の授業で学習した語彙・表現の復習クイズを行う。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <p>いっばんきょうようしよ がいせつしよどっかい ひつよう ごい ぶんけい しゅうとく こんご せんもんぶんや  ①一般教養書、概説書読解に必要な語彙、文型を習得し、今後の専門分野の  けんきゅう すす ひつよう どっかいりよく やしな  研究を進めるうえで必要とされる読解力を養う。</p> <p>げんだい しゃかいもんだい じょうほう よ いけん の  ②現代の社会問題についての情報を読みとり、意見を述べられるようにする。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>しょう がっきまつ かだい しゅつせきじょうきょう  小テスト、学期末のまとめのテスト、課題、出席状況</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <p>テキストからいくつかの課をとりだして読みます。  どの課を読むかは、最初の授業で説明します。</p>	



<p>中級Ⅲクラス Intermediate III Class</p>	<p>MIII-COMP</p>
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう さくぶん  中級Ⅲ 作文  Intermediate III: Composition</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  めんせつ  面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>ふじい りょうこ  藤井 涼子 (FUJII, Ryoko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>きょうかしよ しょう  教科書を使用せず、プリントを用いて進める。</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u></p> <p>こんがつき つぎ こうもく がくしゅう せつめい ぶん かんそう の ぶん いけん の  今学期は、次の項目について学習し、説明する文、感想を述べる文、意見を述べる文、三つのタイプの文章を書く。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作文の基礎</li> <li>2. 段落を作り、推敲する</li> <li>3. 説明する</li> <li>4. 感想を述べる</li> <li>5. 意見、考察を述べる</li> </ol> <p>じゅぎょう どうたつ むくひょう かくにん あと ひょうげんれんしゅう おこな ぶんしょう こうせい かんが  授業では、到達目標を確認した後、表現練習を行い、文章の構成を考える。  じたく さくぶん さくせい すいこう あと ていしゅつ じゅぎょう  自宅で作文を作成し、推敲した後、提出する。授業でのフィードバック、メールでのアドバイスを参考にして、書き直し、完成する。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常的な話題にとどまらず、文化や社会など、幅広いテーマについての作文能力を養う。</li> <li>2. これまでに学習した文法事項を正確に使い、書き言葉としての表現、文章構成力を身につける。</li> </ol>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>しょう ていしゅつかだい しゅつせきじょうきょう  小テスト、提出課題、出席状況</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <p>さいしょ じゅぎょう こんがつき じゅぎょうけいかく せつめい じゅこう きぼう ひと  最初の授業で今学期の授業計画をくわしく説明するので、受講を希望する人は出席すること。</p>	